

令和6年度 第1回鋼製砂防構造物委員会を開催しました

2024年9月12日(木)に、令和6年度 第1回鋼製砂防構造物委員会を開催しました。

本委員会は、鋼製砂防構造物に対して評価・技術指導を実施し、効果的な利用と技術の普及に資するとともに、既設の鋼製砂防構造物に変状等が生じた場合の調査及び対応方法について指導を行うこと等を目的とした、当センター常設の委員会です。

この度、当センターより令和2年3月に発行しました「張出しタイプ流木捕捉工設計の手引き」について、その後の知見を踏まえた改定準備を行っており、本委員会において学識者による内容評価や技術指導、意見交換等を行いました。

当センターでは、今後も本委員会等を通じて砂防技術の向上を図ると共に、技術図書の発行を通じて、砂防技術の普及促進に努めてまいります。

◆令和6年度 鋼製砂防構造物委員会 委員名簿◆

委員長

里深 好文 (立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授)

委員 (五十音順)

岩男 忠明 (国土交通省 水管理・国土保全局砂防部保全課 土砂災害対策室長)

小山内 信智 (北海道大学 広域複合災害研究センター 客員教授)

越智 英人 (国土交通省 水管理・国土保全局砂防部砂防計画課 砂防計画調整官)

香月 智 (防衛大学校 名誉教授)

田村 毅 (国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部長)

水野 秀明 (九州大学大学院 農学研究院環境農学部門 教授)



令和6年度 第1回 鋼製砂防構造物委員会 実施状況